

## 第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]

★ ミッドナイト競輪 ★

2025/8/1

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望>『気合が違う「爲田」首位の好機』

予選の①(爲田)は何とかして佐藤魁皇・川添輝彦と決めたくて、スタートを決めた隅田幸助を下げさせ様と外から押圧したもの、結果は伏兵佐藤康恭に捲られて空中分解したが気持は出たので、沖縄の後輩③(ラモス)を逃がして、先月の当地戦2日目に片山直人の逃げを逆転したのを再現する。(ラモス)は気合入れて逃げる事か。この年齢が信じられない②(重)迄の南九州トリオで独占する。挑む瀬戸内は自力とコメントしてる⑥(松本充)に④(大山)⑤(森下)⑦(村上)で結束して挑むが、先頭に成った(松本)が鍵を握る。

<出場予定選手コメント>

|           |                           |
|-----------|---------------------------|
| ◎ 1 爲田 学  | 道中で脚使い過ぎたにしても力不足。ラモスの番手。  |
| △ 2 重 一徳  | 調子は大丈夫。こゝは沖縄の3番手。         |
| ○ 3 ラモスレオ | 新人は強くて、斬らしてくれなかった。自力です。   |
| × 4 大山泰伸  | バックで見過ぎたのが。森下と話して、充生(松本)。 |
| 5 森下忠夫    | 充生(松本)は頑張ってくれたので。四国で3番手。  |
| 6 松本充生    | 4番手に入れたら良かったが、力不足。自力です。   |
| 7 村上清隆    | 脚が無かった。良く成れば良いが。四国の後。     |

<展開予想>

←【3】1 2【6】4 5 7

<穴を探る> 四国トリオで決まる。4=5 4-6

2車単 1=3 1-2 1-4

3連単 1=3-2 4

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 35%)

<展望>『気合入った「中井修」1着取りに全力』

予選の③(中井)は任せた浜田翔平と意思の疎通を欠き、脚を使わないまま終わったのが悔しかったのか、⑤(倉田)④(杉山)の三重に行かなかったのは久々に自力を出す気に成った事の裏返し、②(野見)と(倉田)がやり合うのは火を見るよりも明らかであれば。九州一人の⑥(原)も同じ事を考えてるし、展開次第では並んでる事も。予選の分迄逃げたい(野見)には①(吉田)⑦(松木)の四国コンビ。今期70点以上取らないと代謝の対象に成る(倉田)は、大豪伏見俊昭に指導して貰ってるならやるしかないのでは。大先輩④(杉山)が再度マーク。

<出場予定選手コメント>

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| △1 吉田彰久 | 2回目のダッシュがきつかった。野見の番手。      |
| 2 野見泰要  | 疲れは無いので、気持切り替えて頑張る。自力。     |
| ◎3 中井 修 | このメンバーなら、決めず自分でやる。         |
| ×4 杉山正和 | 倉田は行ったと思ったが、新人は強い。再度任せる。   |
| 5 倉田紘希  | 一旦下げてカマシを狙ったが。野見さんに負けない自力。 |
| ○6 原 司  | 今日の展開では無理だった。決めず単騎。        |
| 7 松木竜也  | 展開的に厳しかった。彰久(吉田)の後を固める。    |

<展開予想>

←【2】17【3】 【6】 【5】4

<穴を探る> 三重コンビが狙い。4=5

2車単 3=6 3-1 3-4  
3連単 3-6=14

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『来期2班「土屋宏」は連対外さない』

前期の②(土屋)は127期の新人を相手に高得点をキープ、今期2場所は127期の有望処とは互角以上の勝負を演じたのが連続準Vの快成績、予選は野口修平に任せたのが全てだったが、最盛期は自力型だった事もあり、その気に成れば動けるけど、こゝで任せた自力の決まり手がある⑤(橋本)が逃げてくれなくても仕掛けてくれたら楽に抜け出してる調子。予選の⑥(浜田)は不様なレースをしたので、先行1車同然であれば逃げ1本。④(柳澤)⑦(屋宜)で後を固めるとの事だが。四国の2人はじっくり話して③(曾我部)に①(赤松)と成り、何をやるのか。

<出場予定選手コメント>

- |          |                               |
|----------|-------------------------------|
| 1 赤松秀展   | 隅田は抜いたと思ったのに。話して、曾我部に任せる。     |
| ◎2 土屋 宏  | 何かフワッとしてる感じで、きつかった。動ける橋本君。    |
| ×3 曾我部匡史 | 能見はやめないと思った判断ミス。赤松さんの前で何か。    |
| 4 柳澤達也   | 新人は突っ張ると言っていたのに、下げるとは。翔平(浜田)。 |
| ○5 橋本祐司  | 外は無理と思い、内を狙ったが空かなかった。前で。      |
| △6 浜田翔平  | 内で併走に成り、堪え切れなかった。反省の自力。       |
| 7 屋宜浩二   | 3着に入ったと思ったのに。外だったかも。近畿の後。     |

<展開予想>

←【3】1【5】2【6】47

<穴を探る> (浜田)が逃げ切る。6-2

2車単 2=5 2-6 2-3  
3連単 2-5=36

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 4 5 %)

<展望>『乱戦を断つのは富山コンビ』

苦勞して選手に成った⑤(竹田)、デビューからブレる事なく自力に徹してる一徹レーサー、現在は親が残した田畑で米を作る傍ら練習してるのが前2場所で3勝、その中には125期の岩元叶馬の逃げを抜いてる1勝も、予選の単騎カマシも目立ってたし、同県の後輩③(樋口)と決める逃げ勝負。自力とコメントしてる①(野口)が動いた時は④(吉橋)にもチャンスが。長距離走で鳴らした⑦(岡嶋)はまだ老け込むには早い青年、②(横瀬)に任された責任感で動けば頭迄ある自力型。還暦レーサー⑥(川添)迄伯仲。

<出場予定選手コメント>

- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| 1 野口修平   | 予選は反省でしかない。任されたので自力。    |
| 2 横瀬 聡   | 付いて行かないとダメですね。岡嶋君の番手。   |
| ○ 3 樋口奨平 | 岡嶋君に任せてたので。こゝは同県竹田さん。   |
| × 4 吉橋秀城 | 伊藤さんを入れてやるのに脚使った。野口君。   |
| ◎ 5 竹田慎一 | やる事はやったので。奨平(樋口)と決める自力。 |
| 6 川添輝彦   | 横瀬とは別で、先手ラインに決めた。       |
| △ 7 岡嶋 登 | 樋口さんに悪い事した。横瀬さんの前で自力。   |

<展開予想>

←【5】3 6【1】4【7】2

<穴を探る> (岡嶋)の捲りが狙い。7-2 7-3

2車単 5=3 5-7 5-4  
3連単 5=3-147

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 0 %)

<展望>『127期トリオ、力の攻防』

アドバンスルールから解放されて2場所消化した127期新人、呑み込みは早く予選でスタートを決め突っ張り先行で押し切った⑤(鶴)に②(上杉)は、間違いなく近い将来S級でも活躍する器、ラインの長さと言え事(鶴)を本命視したが、現時点で力上位は(上杉)の方か。(鶴)には①(中園)⑦(富永)で、(上杉)の後は予選で1/4輪迄迫った③(深見)。前記2人と違い捲りで勝利した④(小西)も遜色無く、スピードを活かした捲りは同期2人の上を行く。後に成ったのは500勝を突破してからも好調子を継続してる⑥(田村)。

<出場予定選手コメント>

- |          |                             |
|----------|-----------------------------|
| × 1 中園朋亨 | 初めて付いた中田は強く成りますよ。後輩淳志(鶴)。   |
| ○ 2 上杉有弘 | 突っ張ると決めて押し切れたので、小倉も走り易い。自力。 |
| 3 深見仁哉   | 上杉は頼もしいし強い。又とは番組に感謝。        |
| ▲ 4 小西涼太 | 突っ張れずに迷惑掛けたが1着なので。2車でも自力。   |
| ◎ 5 鶴 淳志 | 練習の力を出せました。中園さん富永さんと決める自力。  |
| 6 田村光昭   | この2着は嬉しい。中国ラインで初めての小西。      |
| 7 富永昌久   | 前2人に付いて行くのは問題なかった。再度鶴の3番手。  |

<展開予想>

←【5】17【2】3【4】6

<穴を探る> (上杉)のパワーが上廻る。2-3 2-4

2車単 5=2 5=4 5-1  
3連単 5=2-134

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 8 0 %)

<展望>『有望ルーキー「諸隈」「吉田航」力の両立』

これが在所 6 位でゴールデンカップの実力なのか、予選は 2 周を悠々押し切った②(諸隈)、同期④(吉田)との対決に成るが、①(隅田)⑦(阿部)に任された以上は前を取っての突っ張り先行がベスト運行か。競輪選手に成るのが夢だった(吉田)、予選は圧巻の勝利、これが前回 3 連勝の勢いなのか、次の場所で特別昇班を決める迄は取りこぼせないなら、(諸隈)を制して逃げるか早駆けを誘って連勝を伸ばす。後を固めたのは⑥(永田)③(松丸)の小倉バンクをホームにしているベテラン。関東一人の⑤(三木)は苦戦。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 隅田幸助 為田さんに脚を削られたが 3 着ならば。初の諸隈。
- ◎ 2 諸隈健太郎 突っ張ると決めて押し切れたので調子は良い。自力。
- 3 松丸裕紀 鶴は一段と脚上げてますね。こゝは九州 3 番手。
- 4 吉田 航 小倉は走り易い、作戦通りでした。諸隈に負けない自力。
- 5 三木翔太 選んだ位置が正解した。こゝは決めず。
- × 6 永田隼一 松丸と話して、吉田航の番手に成った。
- 7 阿部龍也 練習やれてるのが今日の 3 着。隅田さんの後。

<展開予想>

←【2】 1 7 5 【4】 6 3

<穴を探る> (吉田航) に (永田隼)。4 - 6

2 車単 2 = 4 2 - 1 2 - 6  
3 連単 2 = 4 - 1 6

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 5 %)

<展望>『競輪に精通してる「中田」が抜群』

実家は小倉ドームから車で 10 分の所に育った②(中田)、選手に成って小倉バンクを走る夢を実現したのが予選の 2 周逃げ切り、29 歳のオールルーキーなので誰よりも早く S 級に上がりたいで練習してるのが前 2 場所の成績、同期⑤(佐藤)には多分負けない。番手は骨折した肋骨はくっついてないのに又落車した①(高嶋)、年齢を超越したプロ根性で(中田)に付いて行くが、体調だけは離れるやも知れず、(佐藤)の連対から狙って見たもの。③(秋永)④(小野)で(佐藤)の後を固める。北日本の 2 人は 2・3 着には。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 高嶋一朗 小倉だから走る事にした。落車は折れてなかったので。中田。
- ◎ 2 中田拓也 憧れてた小倉バンクで逃げ切れて最高です。連勝伸ばす自力。
- × 3 秋永昂人 吉田航に付いて行けて良かった。話して初の佐藤君。
- 4 小野俊之 隼一(永田)の頑張りですよ。秋永の地元なので後。
- 5 佐藤魁皇 思わぬ展開に成りパニックに成った。後 2 人と決める自力。
- 6 伊藤 司 吉橋さんに入れて貰ったからですよ。前で自力。
- 7 佐藤康恭 流れで捲りは狙ってたんですよ、決まりましたね。伊藤さん。

<展開予想>

←【2】 1 【5】 3 4 【6】 7

<穴を探る> (中田) の首位で (伊藤司)。2 - 6

2 車単 2 - 5 2 - 1 2 - 3  
3 連単 2 - 5 - 1 3 6